

令和7年度 技術・家庭科(技術分野) 年間指導計画【3年】

評価の観点	1 知識・技能 生活や社会で利用されている技術について理解しているとともに、それらに係る技術を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。
	2 思考・判断・表現 生活や社会の中から技術に関わる問題を見出して課題を設定し、解決策を構想し、実施を評価し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
	3 主体的に学習に取り組む態度 よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、技術を工夫し創造しようとしている。

月	時数	単元・題材名	指導内容	観点	評価規準	評価方法
4	7.5	生物育成の技術	○生物育成とは ○生物育成に関する技術 ○栽培に適した環境 ○土壌の性質と施肥 ○栽培実習 ・栽培計画の作成 ・栽培の実践 ○課題学習	1 2 3	・生物育成の技術と生活や社会、環境とのかかわりについて理化している。 ・安全・適切な栽培ができる。 ・生物育成に関する課題を見だし、解決策を構想できる。 ・生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。	・ワークシート ・自己評価カード ・授業観察 ・観察日誌 ・作品 ・定期考査 ・レポート
5	10	材料と加工に関する技術	○材料の特徴 ○金属の加工方法 ○金属を使用した作品製作 ・構想 ・成形 ・仕上げ	1 2 3	・材料と加工の技術における基礎的な技術のしくみについて理解している。 ・作業に必要な工具を安全に使用することができる。 ・材料と加工の技術を評価し、適切に選択・運用する力が身についている。 ・課題の解決に向けて主体的に取り組むことができる。 ・材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。	
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
1						
2						
3						